



上の写真は、防火訓練を行っているところです。場所は、学校の校庭らしく、防火の服装を着た2人の人が、簾を使って火を消すというもので、多くの人が見学しています。

右の図は、群馬県が発行した「家庭防空群指導関係書」の末尾に参考図として掲載されているもので、焼夷弾が落ちた際に火災が発生したときの消火の仕方を示したものです。上衣・モンペ・頭巾・手袋など防火被服を着用すること、濡れ簾や濡れ蒲団を使って消火する方法について記し、バケツの持ち方・水の分量まで詳しく指示しています。

